

あなたと博物館

松本市立博物館ニュース No.178 2012.1.1



写真提供／長野県

学都へようこそ

平成23年11月14日

皇太子殿下が、国の重要文化財「旧開智学校校舎」を見学されました。

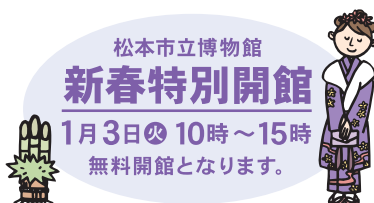
〔写真〕松本市立博物館長から、擬洋風の学校建築について説明をうけられる皇太子殿下



国重文・旧開智学校校舎

- もくじ 誌上博物館 ◇ 企画展「松本平・安曇野の御柱展」…………… 2
博物館TOPICS ◇ 皇太子殿下、学都松本の象徴・
重要文化財旧開智学校校舎にようこそ！…………… 3
ガイドコーナーはんでんぼく…………… 4

松本市立博物館
新春特別開館
1月3日(火) 10時～15時
無料開館となります。



企画展「松本平・安曇野の御柱展」

1 はじめに

馬場家住宅のある松本市内田地区では、1月になると五色の色紙で飾られた柱が立てられます。一週間ほどで姿を消してしまうこの柱は「御柱（おんばしら）」と呼ばれるもので、内田地区のみならず松本平や安曇野の各地に伝えられています。御柱といえば7年に一度行われる諏訪大社の御柱が有名ですが、ここで、紹介する御柱は毎年立てられ、三九郎と並んで道祖神にかかわる主要なムラの祭りであったといわれています。写真にあるように色とりどりの飾りを付けた御柱を道祖神碑の傍らに立て、ムラの五穀豊穡や家内安全を祈ります。

2 いつ立つの？

柱を立てる日、倒す日は地区によって少し違いがあります。また、以前は毎年決まった日に行うことが多かったのですが、ハッピーマンデー制度の導入や少子高齢化が進み人手の確保が難しくなったため、週末に行う地区が増えました。全般的に安曇野の方が、馬場家住宅周辺より1週早く立てられるようです。中には安曇野市三郷の北小倉（1日に立て、7日に倒す）や内田の北花見（14日に立て、20日に倒す）のように昔からの日を守っている地区もあります。

3 どこで行われるの？

この企画展では全部で29カ所の御柱を紹介して

いますが、実際に御柱を見たり、この行事を知っている方は少ないのではないのでしょうか？ 中信地方で言えば、かつては北安曇郡・木曾郡の一部を含め、かなり広い範囲で御柱が行われていました。さらに、松本城下町の本町などマチの一部でも行われていました。しかし、時代の流れのなかで状況が変わってしまいました。現在伝承されているのは、市内では内田地区、市街地を飛び越して波田・梓川地区の一部、塩尻市の南内田、安曇野市の三郷地区を中心に穂高・豊科・堀金地区の一部で伝承されているに過ぎません。

4 おわりに

御柱を立てたり、倒す作業は数時間で終わります。また、早朝に行われる場所もあり、その作業を見学することはなかなか大変です。ただ、御柱が立ってから倒されるまで1週間位ありますので、上手に回れば松本平・安曇野に立つ御柱すべてを見ることができるかもしれません。でもその前に…馬場家住宅で行われている企画展を見て、御柱の情報を少し仕入れてから出かけると御柱巡りがぐっと楽しいものになるでしょう。年の始まり、さあ御柱巡りに出かけましょう！

（馬場家住宅／門野博之）

松本平・安曇野の御柱展 12月17日④～1月22日⑥

——— 松本平・安曇野の御柱いろいろ ———



松本市波田 上波田



安曇野市三郷 北小倉上



塩尻市片丘南内田 山神

皇太子殿下、学都松本の象徴・重要文化財旧開智学校校舎によろこそ！

1 はじめに

平成 23 年 11 月 14 日（月）、皇太子殿下が旧開智学校をご見学され、私はご先導及びご説明役をさせていただきました。ここでは、明治からの歴史を振り返りつつ、当日のご説明について紹介します。

2 皇室と縁が深い開智学校、記念館

開智学校は明治 6 年（1873）の開校で、現在重要文化財に指定されている校舎は同 9 年の建築です。また、市立博物館の前身、明治三十七、八年戦役記念館（以下「記念館」と略す。）は明治 39 年に小学校内に開館しました。

明治 13 年 6 月 25 日、明治天皇が松本に御巡幸されました。このとき開智学校では校内に陳列した物産・古書画・古器物などのほか、生徒合作の書画二幅をご覧になりました。校内で明治天皇が休まれた部屋は「明治天皇御座所」として現在も公開されています。

時代はうつり、大正 8 年（1919）7 月 6 日に皇太子殿下（昭和天皇）が開智学校と記念館をご覧になっています。このときの様子は「校長ハ（略）南階段ヨリ御座所ニ御案内（略）御座所ノ御説明（略）講堂ノ天主閣模型ヲ御説明申上ゲ（略）御徒歩記念館ニ進マレ」（『史料開智学校第二巻』平成元年）とあり、校長の説明を受けて福島安正の寄贈資料ほかを見学されています。昭和 40 年（1965）4 月 1 日、重要文化財旧開智学校校舎は博物館として新たな一歩を踏み出しました。8 月 13 日、軽井沢滞在中の皇太子殿下（今上天皇）がご来松され、校舎をご覧になっています。そして今回、皇太子殿下のご見学で、明治－大正－昭和－平成の各時代、天皇陛下もしくは皇太子殿下が開智学校（旧開智学校）をご覧いただいたこととなります。おそらく、このようなことは全国でもほとんど例がないのではないかと思います。



特別展示室にて

3 皇太子殿下をご案内して

今回のご見学は 15 時 40 分から 16 時 17 分までの予定でした。斉藤教育委員長、吉江教育長、宮島管理事務所長の 3 人が自己紹介をし、殿下をお迎えしました。初めに私が中庭で開智学校の開校、擬洋風建築、学都松本について殿下にご説明しました。続いて、特別展示室、第 4 展示室「開校当時の開智学校」、第 5 展示室「開智学校校舎の建築」、第 9 展示室「重要文化財に指定」、



明治天皇もご覧になった生徒合作の書画二幅



明治後期の椅子付き机

明治天皇御座所、講堂をご案内しました。特別展示室では大正 9 年製のオルガンを職員がひき、県歌・信濃の国の一部を私が口ずさみました。殿下は信濃の国をご存知らしく、喜んでいただきました。御座所では、131 年前、明治 13 年に明治天皇がご覧になった生徒合作の書画二幅をご説明し、殿下はとても興味を示されました。この書画は大変上手で、私が「とてもじゃありませんが、大人でもこんな上手に描けません」とお話しすると、殿下にうけたらしく声を出して笑われました。講堂で明治後期の二人掛けの椅子付き机を前に、「小学校 4 年生（愛子内親王）には少し小さいようですね」とお話しすると、殿下は少しにこやかにされました。殿下は私が緊張しないように気配りいただき、大変助かりました。

4 おわりに

松本市域、松本まるごと博物館には国宝松本城天守をはじめ数多の文化遺産、自然環境など多くの資源＝見どころ、があります。そんななか、皇太子殿下に、105 年にわたって学都松本の屋台骨を支えてきた松本市立博物館の附属施設、かつ学都を象徴する一つ・重要文化財旧開智学校校舎とその展示をご覧いただいたことに、私は心から喜びと誇りを感じます。

（松本市立博物館長・学芸員／窪田雅之）

松本市立博物館から

☎0263-32-0133

まゆ玉サービス

日 時 1月14日(土) 9時30分～配布開始
無くなり次第終了
場 所 松本市立博物館ロビー

企画展「松本城主水野家と菩提所玄向寺」記念講演会

日 時 1月14日(土) 午後2時～3時30分
会 場 松本市立博物館講堂
講 師 中川治雄氏(市文化財審議委員会副委員長)
演 題 「松本城主水野家の治世
—検地・宗門改・廟所・加助騒動・改易—」
聴講料 無料
定 員 50人
申込み 1月6日(金)から電話で受付けます。

第7回学都松本・博物館「学芸員松本モノ語り」

日 時 1月21日(土)
午前10時30分～正午
会 場 松本市立博物館講堂
語り手 臼井邦彦
(旧制高等学校記念館 学芸員)
テーマ 松高生が愛した松本とは?
～春樹兄さんと出会う時間旅行
参加費 無料

松本民芸館から

☎0263-33-1569

体験講座「楽しい!やしょうまづくり」

日 時 1月29日(日) 午後1時～3時
会 場 下金井公民館
講 師 横山律子 氏
対 象 小学生以上
受講料 500円(材料費)
持ち物 手拭い、エプロン、マスク
定 員 20名(要予約)
申込み 松本民芸館へ

歴史の里から

☎0263-47-4515

高機で草木織り体験

高機で気軽に草木織りを体験していただく講座です。
シナノキの樹皮やトウモロコシの皮などを織りこんでいきます。

日 時 1月12日(木)、2月25日(土)
午前10時～正午、午後1時～3時
定 員 午前、午後とも各5名
受講料 1,000円(材料費込)
申込み 毎回開催の3日前までに歴史の里へ。定員に達
し次第締め切ります。

あとがき

平成23年10月に他界された北杜夫さんを悼み、多くの方が旧
制高等学校記念館などの追悼展示を訪れています。北さんが幅
の広い仕事をされていたこと、そして多くの方に愛されていたことを
改めて感じます。

『どくとるマンボウ青春記』でいきいきと描かれた旧制高校のス
ピリットが、将来につながりますように。(K.U)

時計博物館から

☎0263-36-0969

あめ市歴史展示「あめ市の今昔」

城下町松本の新春をいろどる祭典である「あめ市」は、古
来より様々な形を変えながら伝統行事として続いてきました。
企画展では、こうした祭りの変遷を、写真や資料でご紹介します。

会 期 1月5日(木)～2月5日(日)
月曜休館(祝日の場合翌日)
午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
会 場 時計博物館3階 企画展示室
観覧料 企画展観覧料は無料(ただし常設展は有料)

旧制高等学校記念館から

☎0263-35-6226

第102回サロンあがたの森

話 題 トイレの話—しもの始末
日 時 1月14日(土) 午後1時30分～4時
会 場 あがたの森文化会館1-5教室
話題提供 後藤芳孝氏(歴史研究者)
参加費 無料(事前申込不要)

窪田空穂記念館から

☎0263-48-3440

空穂生家百人一首教室

日 時 1月14日(土) 午前10時～正午
会 場 窪田空穂生家
講 師 寺沢尚武氏(長野県スクールカウンセラー)
受講料 無料
申込み 実施当日まで

冬季文化講座「冬日ざし」

期 日	講 師	内 容
2月4日㊦	上條宏之氏(長野県短期大学学長)	関東大震災と空穂
2月11日㊦	清沢由之氏(古典研究家)	日本一の物語「今昔物語」
2月18日㊦	城倉明日香氏(声楽家) 棟居淳氏(ギター・ウクレレ演奏家)	懐かしの童謡・唱歌
2月25日㊦	青柳直良氏(塩尻市文化財保護審議会長)	會津八一と窪田空穂
3月3日㊦	直井雅尚(松本市教育委員会文化財課)	三間沢川左岸遺跡と古代の松本

時 間 午後1時30分～3時(毎回)
会 場 窪田空穂生家
受講料 各回100円
定 員 50人
申込み 窪田空穂記念館まで

考古博物館から

☎0263-86-4710

発掘された松本2011

2011年に行われた市内の発掘調査の成果を報告する
展示会を開催します。

会 期 2月11日(土)～18日(土)〔月曜休館〕
午前9時から午後5時まで(入館は4時30分まで)
会 場 松本市時計博物館3階 企画展示室
観覧料 企画展観覧料は無料(ただし常設展は有料)

あなたと博物館 No.178

発行年月日/平成24年1月1日 編集・発行/松本市立博物館
〒390-0873 松本市丸の内4番1号 Tel.0263-32-0133 URL:<http://www.matsu-haku.com>
e-mail: mcmuse@city.matsumoto.nagano.jp 印刷 川越印刷株式会社